

# 第50回 ASN漢字研究会・・報告

令和7年2月担当幹事：桑原連吉

- 1, 日時 令和7年(2025年)2月22日(土) 午前10:00~12:00
- 2, 会場 曳馬協働センター201講座室
- 3, 出席予定者 飯田・井上・今田・桑原・菰田・細谷・山崎 各氏(7名)
- 4, 欠席予定者 無し

学習内容	担当者	時間表
<p>1、準1級小テスト実施と回答・自己採点・感想</p> <p>出題範囲 漢字の読み 熟語の読み・一時訓読み</p> <p>B ①② (10問)</p> <p>書き取り 故事・諺 C ①② (10問)</p> <p>気になる漢字：「瑞雲」「瑞(めでた)い」から「瑞」を選んだ。読みは「鳩合(きゅうごう)」「鳩める(あつ)など。書き取りでは敷居をマタげば(跨)など。</p>	全員 (出題者) 井上さん	10:00~10:25 (20分)  (5分)
<p>2、私の選んだ故事成語(順番に毎回1人ずつ発表)</p> <p>(1)「捲土重来(けんどじゅうらい) 出典は項羽のファンである杜牧が項羽の自害を悼んだ詩より。類語では「起死回生」「臥薪嘗胆」、対義語は「再起不能」「一蹶不振」がある。</p>	飯田さん	10:25~10:40 (15分)
<p>3、自由研究発表</p> <p>(1) 今月の漢字「帰・歸」/旧字体で分かる漢字の成り立ち、肉・足・ほうきの三つの要素から出来上がった字です。</p> <p>(2) 街のB級言葉図鑑「袷天・半纏・袷纏」どの漢字も当て字らしい。語源もはっきりしません。「営魚中」・・・魚類料理店の看板で。「営餃中」もありえる、「営牛中」も。</p> <p>(3) 難読文字No.9「頭陀袋・鎌鼬・自棄糞・・・」ここらはやさしい方で、20問中半分以上分かれれば超優秀です。</p>	今田さん 山崎さん 細谷さん	10:40~11:00 (20分)
休憩	5分	11:00~11:05
<p>4、漢文に親しむ</p> <p>(1) 今月の課題 No.7 史伝 留侯世家</p> <p>読み・通釈・時代背景など</p> <p>留侯とは張良のことである。劉邦から留に領地を与えられたことから留侯と呼ばれ、留は現在の徐州市。留侯世家はその張良の伝である。「沛公秦宮に入る」の始めのところを学んだ。時間があつたので「史記」について掘り下げて学びあつた。</p>	山崎さん	11:05~11:45 (40分)
菰田さんが12月・1月はお休みでしたが、今回から参加され更に中身の濃い会になった。		
<p>5、次回のお知らせ等</p> <p>① 3月22日(土) 曳馬協働センター302</p> <p>② 運営当番：細谷さん</p> <p>③ 小テスト(担当：今田さん)</p> <p>(読み：B①②、書き取り：B①②)</p> <p>④ 私が選んだ故事成語(井上さん)</p> <p>⑤ 漢文に親しむ「留侯世家」続き(担当：飯田さん)</p>	全員	11:45~12:00 (15分)